

2020年10月9日

非営利セクターの構造とプロフィール

2018年

ISTAT（イタリア全国統計局）は2018年に、統計登録データをもとにイタリアで活動している非営利団体の数と、主要な構造的特徴に関する情報を更新しました。2016年にISTATが立ち上げた継続的一斉調査戦略(1)は、登録データをさまざまな行政情報源の集約を通じて毎年更新する一方、セクターに関する情報の3年ごとのサンプル調査によって成り立っています。このようにして、構造的特徴の情報描写に必要な深みと明瞭性、および歴史的連続性の分析、両方が保証されます

非営利セクターは成長を続けています

2018年12月31日の時点で、イタリアで活動している非営利団体は359,574団体で、全体で853,476人の従業員(2)を雇用しています。非営利団体の数は、おおよそ一定の平均年間成長率（約2%）で増加しましたが、従業員の増加は2016年から2017年の間に3.9%で、2017年から2018年の間では1.0%でした。全産業・サービス分野で比較すると、非営利団体構成比は増加を続けており、2001年の5.8%から2018年には8.2%になっています。従業員(3)比率については、ほぼ安定しています（6.9%）。

表 1. 非営利団体および従業員 2001年、2011年、2015年、2016年、2017年、2018年、絶対値と対全産業・サービス分野比率

	2001	2011	2015	2016	2017	2018
非営利団体	235,232	301,191	336,275	343,432	350,492	359,574
非営利団体の従業員	488,523	680,811	788,126	812,706	844,775	853,476
非営利団体の割合	5.8	6.8	7.7	7.8	8	8.2
非営利団体の従業員の割合	4.8	6	6.9	6.9	7	6.9

非営利団体は南部でより増加し、従業員は島嶼部で減少

2018年、非営利団体は島嶼部（+4.5%）と南部（+4.1%）、特に Sardinia（8.9%）、Puglia（7.8%）、Calabria（6.8%）、Basilicata（3.8%）で急速に増加しました。一方、Moliseは非営利団体が減少した唯一の地域です（-4.4%）。（もっとも）これらの増加は集中したままの地域分布を大幅に変えるものではなく、50%以上が北部で活動しています（イタリア南部と島嶼部で27.1%）。ただし、南部では非営利セクターの普及が進んでいて、2017年と比較すると、住民1万人あたりの団体数は、島嶼部では48.3から50.7に、南部では43.7から45.7になりました。

（以下略）